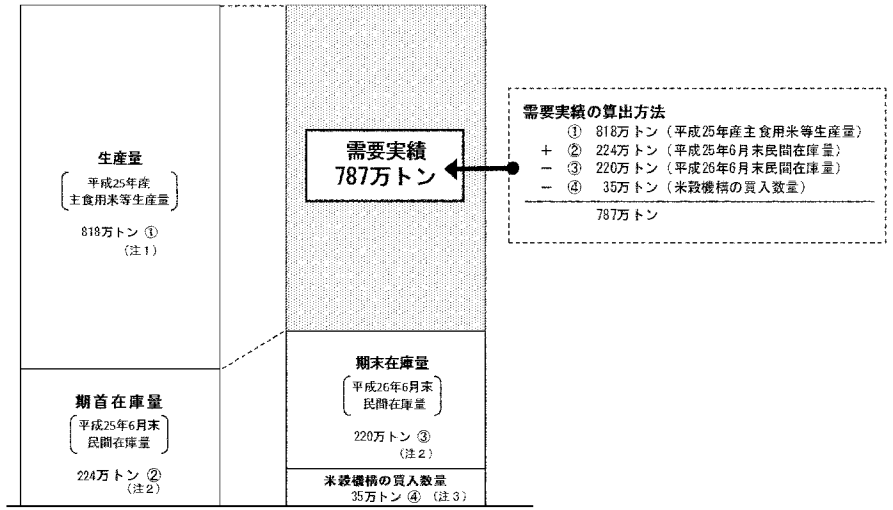
⑶　全国の需要実績（確定値）

前記方法により算出した平成25／26年（平成25年７月から平成26年６月までの１年間）の需要実績（確定値）は、図１のとおり787万トンとなります。

図１　平成25／26年の需要実績



注１：主食用米等生産量は、平成25年産米の水稲収穫量（主食用）（「作物統計」農林水産省大臣官房統計部）である。

注２：６月末在庫量は、玄米の取扱数量が年間500トン以上の届出事業者の在庫量に10ａ以上の作付生産者の在庫量推計値を加えたものである。

注３：米穀機構において、主食用として販売の見込みが立たなくなった平成25年産米を、主食用米の需給の安定に影響を与えない範囲内で買い入れ、飼料用等に販売するものである。

注４：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

２　全国の平成26／27年及び平成27／28年の需要見通し（推計値）

平成26／27年（平成26年７月から平成27年６月までの１年間）及び平成27／28年（平成27年７月から平成28年６月までの１年間）の全国の需要見通しについては、平成16年７月策定の「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」（以下「基本指針」という。）において最近の米の消費量を踏まえて採用した手法により、平成８／９年（平成８年７月から平成９年６月までの１年間）以降から直近の平成25／26年までの全国の需要実績を用いてトレンド（回帰式）で算出すると、図２及び表２のとおりとなります。

図２　平成８／９年～平成25／26年の全国の需要実績を用いた算出方法

（単位：万トン）

年	x	需要量(y)	
8/9	1	943.8	
9/10	2	912.9	
10/11	3	907.3	
11/12	4	885.9	
12/13	5	911.5	
13/14	6	872.1	
14/15	7	894.7	
15/16	8	861.6	
16/17	9	865.4	
17/18	10	851.7	
18/19	11	837.5	
19/20	12	854.5	
20/21	13	823.6	
21/22	14	814.1	
22/23	15	820.0	
23/24	16	813.3	
24/25	17	781.1	
25/26	18	786.6	
26/27	19	778.2	（推計値）
27/28	20	769.9	（推計値）

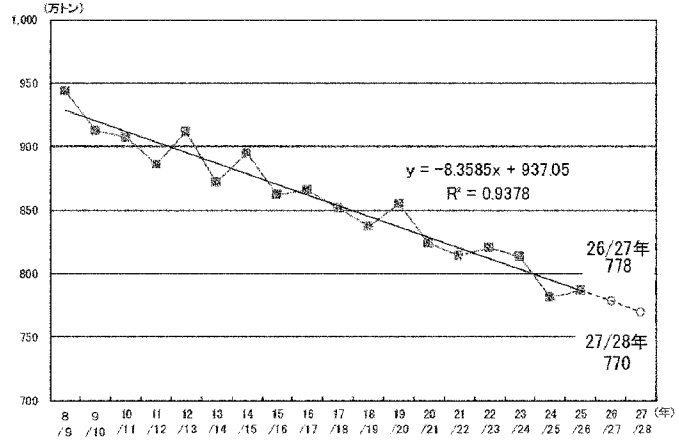


表２　平成26／27年及び平成27／28年の需要見通し（推計値）

平成26／27年	778万トン
平成27／28年	770万トン

３　平成26／27年の需給見通し

平成26／27年の需給見通しは、表３のとおりです。

⑴　供給量

①　平成26年６月末の民間在庫量（確定値）は、220万トンです。

②　平成26年産主食用米等の生産量は、789万トン（平成26年10月15日現在の平成26年産米水稲の予想収穫量（主食用））です。

③　この結果、平成26／27年の主食用米等の供給量の合計の見通しは、1,009万トンとなります。

⑵　需要量

主食用米等の需要量の見通しは、２により算出した778万トンです。

⑶　平成27年６月末の民間在庫量

平成27年６月末の民間在庫量は、⑴の供給量及び⑵の需要量から算出して230万トンと見通されます。

表３　平成26／27年の主食用米等の需給見通し

（単位：万トン）

		主食用米等
平成26年６月末民間在庫量	A	220
平成26年産主食用米等生産量	B	789
平成26／27年主食用米等供給量計	C＝A＋B	1,009